

第11回清流の国ぎふづくり『自然共生』事例発表会 プログラム

(敬称略)

時 間	内 容
10:00~10:10	発表会趣旨説明 岐阜県県土整備部 土木技監 <small>いいじま りゅうじ</small> 飯島 竜二
10:10~10:30	写真コンテスト 表彰
10:30~11:10	【事例発表】 (第1部【ソフト部門】 I 2題40分) 「河道内樹木伐開後の効果的な再樹林化対策のためのフリーソフトの活用について」 自然共生研究センター <small>あいかわ たかお</small> 相川 隆生 「センサーによる自動撮影カメラを用いた、魚道遡上調査の試行」 県土整備部河川課 (魚道研究部会) <small>あおき ゆうま</small> 青木 悠馬
11:10~11:20	【休憩】 (10分)
11:20~12:00	【事例発表】 (第1部【ソフト部門】 II 2題40分) 「効果的・効率的な河川事業の実現に向けた「バーチャルな空間」の活用」 自然共生研究センター <small>はやしだ かずふみ</small> 林田 寿文 「ビオトープ「飛騨の森林再生」プロジェクト ～環境科学科2年生が挑むSDGs達成に向けた取り組み～」 飛騨高山高等学校 環境科学科自然環境班
12:00~13:00	【昼食・休憩】
13:00~13:40	【事例発表】 (第2部【ハード部門】 I 2題40分) 「環境配慮型水路による生態系保全の取組について」 可茂農林事務所 <small>みのうら せいや</small> 箕浦 聖也 「砂州掘削後の地形変化に関する研究」 岐阜大学 <small>きたの ようすけ</small> 北野 陽資
13:40~13:50	【休憩】 (10分)
13:50~14:30	【事例発表】 (第2部【ハード部門】 II 2題40分) 「流域治水の推進による生物生息場の多様性変化の推定」 自然共生研究センター <small>あがた ひとひろ</small> 安形 仁宏 「中小河川における川幅と物理環境の多様性との関係」 岐阜大学 <small>さとう しゅんじ</small> 佐藤 駿次
14:30~14:40	【休憩】 (10分)
14:40~15:20	【事例発表】 (第2部【ハード部門】 III 2題40分) 「木曾川における河道の二極化対策の試行」 木曾川上流河川事務所 <small>たはら こうせい</small> 田原 晃誠 「水田魚道と江の併設による魚類の保全効果」 岐阜農林高等学校 環境科学科
15:20~16:10	【講演】 「河川ダイナミスの生態学：動く川（木曾川水系）が育む生物多様性」 岐阜協立大学 地域創生研究所 教授 <small>もり せいいち</small> 森 誠一
16:10~16:20	まとめと謝辞 岐阜県自然共生工法研究会 <small>ふじた ゆういちろう</small> 藤田 裕一郎
16:20~16:30	閉会のあいさつ 岐阜県自然共生工法研究会

※当日前に変更となる可能性があります。